

利用請求書【別紙2】の書き方（管理者本人が情報の取得を希望）

別紙2（第4条第二号関係）

独立行政法人家畜改良センター牛个体識別全国データベース利用請求書

平成 年 月 日

独立行政法人家畜改良センター理事長 殿

利用者（牛の管理者） 西郷 太郎 (印)
氏名又は名称

管理者等 0 2 4 8 4 8 0 5 9 6
コード番号

「独立行政法人家畜改良センター牛个体識別全国データベース利用規程」第4条第二号の規定に基づき、下記により請求します。

記

1 利用目的
飼養状況の確認のため

2 利用する情報の範囲
平成〇年12月31日時点の繋養牛一覧

3 利用者（牛の管理者）の連絡先
住所：福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1番地
氏名：西郷太郎
電話：0248-48-0596 FAX：0248-48-0581

4 情報提供の方法（印刷物、フロッピーディスク、CD-R等の別）
印刷物による郵送を希望

5 その他
所属する農業協同組合に提供予定

注）取得した情報を、第三者へ提出する場合は、提出先を記入してください。

「別紙2（第4条第二号関係）」をお使いください。

ご利用の目的をご記入ください。

<記入例>

- ①「飼養状況の確認のため」
- ②「税務調査の資料作成ため」
- ③「補助事業参加条件の確認のため」

対象牛の個体識別番号、必要な項目、必要な年月日範囲など、出来るだけ詳しくご記入ください。

対象牛一覧や必要な項目を記載した資料などを添付していただいても構いません。

項目にご指定がない場合には、弊センターでご用意した項目で作成いたします。

<記入例>

- ①「〇月〇日時点の繋養牛一覧」
- ②「〇月〇日～〇年〇月〇日の間に飼養した牛の異動届出すべて」
- ③「対象雌牛の分娩履歴一覧」

農業経営の責任者が変わった場合は、氏名又は名称が最初の届出から変更になっていることがあります。登録内容をご確認ください。

牧場や団体などの会社名で届出された場合は、会社のご印鑑で押印してください。

管理者等コード番号とは「農家コード」のことです。複数の農家コードをお持ちの場合は、情報提供の対象牛を管理している飼養施設所在地をご確認ください。

記入内容についてお問合せする場合がございますので、日中にご連絡可能な連絡先やご担当者のご連絡先をご記入ください。

Excel形式を希望される場合は、CD-Rに収録して郵送することも可能です。パソコン報告を登録されている方は、メール送信も可能です。

<記入例>

- ①「印刷物による郵送を希望」
- ②「CD-Rによる郵送を希望」

取得した情報を、所属する農業協同組合、税務署、裁判所などに提出する場合は、提出先をご記入ください。